



先端技術体験 レポート



令和4年12月18日(日)
福島県教育委員会



体験①

福島水素エネルギー研究フィールド



メンバーの声

- 水素や次世代エネルギーなどに対する理解や知識を深めることができました。 (中2男子)
- 水素エネルギーと聞いたとき、難しそうだなと感じていましたが、実際にお話を聞くと中学生でも習う水の電気分解が使われていて、思っていたよりも理解することができました。 (中2女子)
- 水素のもつ力をどう生かすかだけではなく、どうコストを抑えるのか、どう普及させていくのかも考えていかなければならないと思いました。 (中2女子)
- 福島で新しいエネルギーが研究されているのを初めて知り、とてもおどろいた。原発事故があったというマイナスなイメージも乗り越えられるような可能性が、水素にあってすごくうれしかった。 (中2女子)
- 地球温暖化による異常気象や、森林火災、猛暑日の増加などは私たちの生活に影響を与えます。これからは水素のような再生可能エネルギーを使い、地球にやさしい生活をしたいです。 (小5男子)

体験②

道の駅なみえ



メンバーの声

- 道の駅にも水素関連の施設があって、温水が出る蛇口がありました。地域全体で水素エネルギーを推進していることが分かりました。 (中2女子)
- 水素を使って発電した電気を使っているとわかりました。もっと水素を使って発電した電気を使った施設が増えたらよいと思いました。 (小5男子)
- 復興がしっかりと進んでいて、おいしく安全性の高いものが多く、気軽に飲食や買い物をすることができました。 (中2男子)
- 浪江町の方々の復興に対する思いが感じられました。 (中2男子)

福島ロボットテストフィールド



メンバーの声

- ロボット産業を活性化させられるような設備がそろっており、東日本大震災によって復興が必要となりましたが、そこから学び、新たな発展につなげるということが素晴らしいと思いました。(中2男子)
- 僕はSociety5.0に興味をもちました。AIによる食事の提供や予約など、さまざまな未来のことにおどろきました。(小5男子)
- 今ある最先端の技術や新しい発想にたくさん触れることができ、自分が大人になった時の社会を想像してみて、とてもワクワクしました。(中2女子)
- ロボットを開発する施設が福島にあるということや、想像もしていなかった時代がすぐ近くに来ていることを考えると、感慨深いものがあります。(中2男子)
- 様々な災害に対応できるロボットが増えていくと思うので、本当にすごいと思いました。福島にあるということをもっと知らなかったのもっと有名になってほしいと思いました。(中2女子)



県内先端技術開発企業ブース



メンバーの声

- 階段掃除をするロボットなど、新しい考えに基づいてロボットを開発していることをよく知ることができました。(小5男子)
- 想像もつかないロボットがこの先に出てくるかもしれない。未来が楽しみです。(小6男子)
- 色々な学びをつなげ、ものづくりをする姿が格好よく感じられました。(中2男子)
- どんなプログラムを作ったらこんなふう動くのかなど、疑問に思ったこともあるのでもっとプログラミングを勉強していきたいです。(中2女子)

また会おう！
未来を担うトップリーダー！！



最後に1日の
感想を紹介します。



- 東日本大震災から復興、発展、新たな施設づくりなど、様々な変化があり、福島は確実に進化しているということをしかりと実感することができました。とてもよい経験になりました。(中2男子)
- 参加する前は水素エネルギーもロボットも自分とは遠くかけ離れているイメージだったけれど、身近なところに大きな施設があったり、ロボットと触れ合うことができたりして身近に感じられた。福島はいろいろあったけれど、だからこそ発信力もあって、福島県民としてうれしかった。(中2女子)
- 自分が思っていたよりも、福島県は先端技術を進めていてびっくりしました。さらに科学に興味をもつことができました。(中2女子)
- 先端技術体験を通して、ロボットや水素などの次世代エネルギーにどれほどの期待が集まっているのか、身をもって感じるすることができました。私も、未来を担う一員としてこれらに関心を抱きつつ、これからの学習に向き合っていきたいです。(中2男子)
- この体験を通し、新しいことを知る楽しさを改めて感じるすることができました。そして、知れば知るほど、分からないことが増えている気がします。これからも、自分が分からないことを積極的に調べて学んでいきたいと思います。(中2女子)
- 最初はそこまで興味はなかったのですが、見学している途中からなぜ水素が注目されているかや、未来の日本などに興味がわくようになりました。(小6男子)
- 水素を使って発電すると、環境にやさしく発電できるのすごいいいと思いました。これからは、他の環境にやさしい発電方法を考える仕事をしてみたいと思いました。(小6男子)
- この体験に参加する前は、全く将来の夢が決まっていなかったけれど、特に水素エネルギーの体験を通して、将来の夢につながるヒントを見つけられました。(中2男子)
- 福島イノベーション・コースト構想についてあまり知らなかったけれど、震災から復興するために、ぼくらが行った施設が作られたことを知りました。ぼくも、大人になったら、世界に貢献できる科学者や医者になりたいです。とてもたくさんのお話を聞くことができてよかったです。(小5男子)

